

# ほたる

令和5年3月24日 発行

## 目指す児童生徒像

- すすんで学び、考える子ども
- みんなとなかよくする子ども
- 明るく元気な子ども
- 自分のことは自分でする子ども

## 節目の時期を迎えて

校長 安斎 善和

去る3月10日、学校教育活動の大きな節目となる卒業式が、PTA副会長・卒業生保護者の御臨席のもと、厳かに挙行されました。今年度の卒業生は、終始コロナ禍の影響を大きく受けた学校生活を過ごしてきましたが、そうした状況下においても大きな成長を遂げた小学部1名、中学部5名、高等部10名の卒業生と、その御家族の皆様にご心よりお祝い申し上げます。

また、在校生もそれぞれの学部・学年での節目となる修了式を迎えることができました。この1年間で、子どもたちは着実に心身ともに大きく育ったことと思います。

さて、成長の著しい生物の適例として、しばしば植物の「竹」が引き合いに出されます。竹はイネ科タケ亜科に属する常緑性の多年生植物で、タケノコの頃から60個ほどの節を持ち、その数は生涯変わることはないそうです。それぞれの節には細胞が分裂して成長する「成長点」と呼ばれる部分があります。一般的な植物では茎の先端だけに成長点があるのに対して、竹は約60個の成長点を持っていることから、どんどん伸びていくのだそうです。

私たちの暮らしを竹になぞらえて捉えるならば、人生の節目の時期は、それぞれが個性の伸長を図る絶好の場面と捉えることができるのではないのでしょうか。子どもたちの学校生活において年度の切り替わりの節目の時期は、自らの歩みを振り返りつつ新たな自分を模索していく格好の機会となり得ます。年度末・年度初めの休業期間が、子どもたちの成長の跡を振り返り、次年度に向けてのステップとなるような充実した準備期間となることを願っています。

今後も、先の見えない激動の時代が続いていくものと思います。子どもたちが、将来、世相に即応し竹のように強くしなやかに身を処して生きていけるよう、折節を愛でつつ、個に応じた学びの機会を提供していきたいものです。

【参考：農林水産省ホームページ】

### 【令和5年度4月の予定】

- 10日(月) 着任式・始業式(11時30分下校)、入学式
- 11日(火) 運転手さんと添乗員さんを紹介する会
- 12日(水) 全体朝会(新入生を紹介する会)
- 20日(木) 交通安全教室
- 22日(土) 授業参観(11時30分下校)  
PTA総会・PTA役員会
- 24日(月) 振替休業日
- 26日(水) ～5/2(火) 教育相談期間



25日から春休みです。  
規則正しい生活を心掛け、体調を崩さず元気に過ごしてほしいと思います。

来年度もどうぞよろしく  
お願いいたします。